

10. 和田英作使用の画室

和田英作は垂水出身の近代日本の洋画家です。画家の曾山幸彦や黒田清隆らについて学び、その後、パリへ留学、母校である東京美術学校の教授、後に校長に任ぜられました。「渡頭の夕暮」「ばら」等多くの名画を残し、勲四等瑞宝章、文化勲章、勲一等瑞宝章大綬を受章。黒田清輝、藤島武二とともに日本洋画壇の三先達といわれています。

